

建学の精神

臨床で役立つ有能な歯科衛生士を養成し、地域歯科医療の振興に寄与する。豊かな人間性と人間愛に満ちた奉仕と協調性の精神をもって職業にあたる。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・専門士授与の方針）

浜松歯科衛生士専門学校は医療の担い手として、卒業までに身につけるべき資質・能力を以下に示します。

1. 歯科保健医療に求められる専門的知識、技術、コミュニケーション能力を有している。
2. 医療のプロフェッショナルとしての自覚と倫理観を備えている。
3. 生涯を通じて学習し続ける意欲を持っている。
4. 医療、保健およびその周囲の多職種と連携し、チームの一員として地域に貢献できる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本校は、医療人として地域歯科保健医療に貢献できる能力を段階的に習得しやすいよう、次のような体系的なカリキュラムを編成しています。

1. 医療人に求められる学力を養成するための基礎分野、歯科保健医療の専門職である歯科衛生士を養成するための専門基礎分野と専門分野を設置する。
2. 身につけた口腔保健の知識を正しく伝え、技術を適切に実践するための臨地実習を設置する。

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）

本校は、入学希望者に次のような人材を求めています。

1. 歯科衛生士になり、地域歯科保健医療に貢献しようとする強い思いがある人。
2. 入学後の知識・技術の習得に必要な基礎的能力を有する人。
3. 人や物事に対して配慮ができ、また誠実に向き合うことができる人。